

各支部・分会から年頭挨拶

地域闘争の前進を糧に組織強化・拡大に向け
二〇一九年、港合同一丸となってがんばろう！

N R B 分会

謹賀新年

皆様には健やかに新年
をお迎えのこととお慶び
申し上げます。

私達が働く理美容師養
成施設の業界は変わらぬ
少子化で更に厳しい経営
環境です。

引き続き皆様のお知恵
とご協力を頂き活動し、
今年も三人一致協力して

危機感と猪突猛進ならぬ
一寸ずつ前進で愚直に粘
り強さを持って取り組ん
で参ります。

今後ともご指導ご鞭撻

田中機械支部

輪廻転生

(一九八九〜二〇一九)

今年は天皇の代替わり

の程よろしくお願い申し
上げます。

今年が皆様にとって明
るい年になりますことを
祈りつつ、新年のご挨拶
と致します。

に伴い「元号」が変わる
年といわれます。

巷では元号不要論も云

われ、当然わたしたちも
その立場に立つものです
が、安倍政権とそれを支
える強力な支持基盤であ
る日本会議が、この機を
逃さず、「万世一系」の
天皇制を奉祝賛美し、そ
のための世論づくりを国
内に浸透させていこうと
することに十分警戒する
必要があります。

思えば元号が「昭和」
から「平成」に変わった
三〇年前、田中機械闘争
は十一年の裁判所、破産
管財人との闘争に打ち勝
ち、一月には和解協定書
の調印に至りました。

そして、九月三日には今
も一部が存在する旧製缶
棟において「勝利報告集

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！

会」が開催されたのです。直後に弁護団とともに訪問した東ヨーロッパ諸国では大きな歴史の変動の予感を身近に感じることができました。

戒厳令を打ち破り、ポーランド民主化闘争の原動力となった「連帯」、チェ

コ十一月、「ビロード革命」直前の息吹、「鉄のカーテン」に穴をあけるとは口となった東西国境の鉄条網を開けたハンガリー、当時訪れた国のいずれも同年十一月のベルリンの壁の崩壊と、翌年のソ連邦崩壊を予見させるものがありました。

東西冷戦構造の終焉は、世界平和に向けた大きな

前進かと思いきや、民族紛争や地域紛争は絶えることなく、そこに大国の覇権主義と武器商人の思惑、サイバー空間での安全保障問題等、それらが絡まりあう構造は、一層複雑さを呈しています。

現代社会で最も懸念されることの一つは、世界中に人々の憎しみと不安をあおり分断する強権ポピュリスト政治家と右派勢力がじわじわと伸長していることです。

トルコのエルドアン、ブラジルのボルソナロ、フランスの「国民戦線」、ドイツのAFD（ドイツのための選択肢）、ペキータ（反イスラム右翼団体）、

そしてドナルドトランプとその盟友安倍晋三等々。覇権主義と強権政治という意味では、イランや中国、ロシアも引けを取りません。

ラインやフェイスブックなどのSNSとYouTubeなどの動画共有サイトが世界を瞬時に結び付け、情報が共有されるときもに、フェイク情報もまた拡散してゆきます。

情報発信と情報コントロールが為政者の要諦と

いわれるゆえんでもあります。

その意味では、「確証バイアス」や「フィルターバブル」といわれる自分に都合の良い情報だけを集め判断するのではなく、多面的な角度から事実を検証することが今日の私たちに求められています。そして「由（よ）らしむべし、知らしむべからず」の社会を少しずつでも変える努力を行わなくてはなりません。

イツツヤ分会

「働き方改革」に思う

「ドクターX」というテレビ番組をご存知の方

も多いと思います。米倉涼子演じる派遣の外科医が他の医師には手が出な

い難しい手術を次々と成功させ、毎回多額の報酬を手にするのです。しかも残業は一切拒否、午後五時になればさっさと帰ってしまい周囲を唾然とさせるという非正規労働者にとっては「理想的」な働き方です。見ている分には痛快ですが無論このドラマはやはりドラマであり現実とは真逆の内容です。

思い起こせば八六年に「労働者派遣法」が出来た時も「組織に縛られず自由な勤務体制であなたの能力を発揮出来る・・・」などともてはやされました。その他にも「変型労働時間制」や「裁量労働

制」などあたかも労働者の希望に沿った「魅力的」な制度でもあるかのような幻想がばら撒かれ、「フリーター」がかっこいい働き方のように若者達に受け入れられたりもしました。しかし多くの労働者はこれらが「八時間労働制」や「終身雇用」を葬り去ろうと目論む資本の側からの攻撃であると察知していました。が、当時の労組の弱体化や反動化もあり十分な反撃は出来ませんでした。その結果今日まで非正規労働者は増え続け、長時間労働での過労死も年々増加しています。(今や「カローシ」は国際語！)

そして昨年五月、厚労省がデータを捏造するなど前提がめちゃくちゃにもかかわらず「働き方改革」が可決されました。これも経済界からの強い要請だったとのこと、まさに「働かせ方改革」ではありませんか。中でも「高度プロフェッショナル制度(高プロ)」では労働時間の規制はなくなり、資本の思うがままに労働者をこき使うことになり。高プロは年収一〇七五万円以上の専門分野の人が対象だから自分には関係ないわ」と思っていたら大間違い。一〇七五万円という数字はあくまで試算であって

法的根拠はなく、厚労省が勝手に決められることです。つまり年収二〇〇万や三〇〇万円でもいつ高プロに入れられるか分かったものではありません。

加えて二〇二五年までに新たに五〇万人の外国人労働者を受け入れて介護や建設や農業などの分野で働かせることとです。当然賃金は最低水準で、日本の労働者もそれに合わせてどんどん賃金は下がることになります。実は「人手不足」は口実で「低賃金労働者を増やす」のが真の狙いです。そして彼らが滞在できるのは原則最長五年、まさ

に使い捨て。「彼らはモノではない人間ですよ。家族との関係も成立たない」とジャーナリストの青木理氏も怒っていました。

これまでも入管法により彼らの人権は踏みにじられ、勝手に転職も出来ず、過酷労働に耐え切れず多数の失踪者が出ています。そしてこの三年間だけでも六九名が自殺も含めて亡くなっています。これはかつての「強制連行」の再来ではありませんか。安倍首相は国会でそれを追及されても「知らなかった」の一言で開き直り、さらなる入管法改悪を強行しました。

このようにアベノミクスとは全て財界や株主の利益のためのものであり、労働者を「労働力という商品」でしか見ていないものです。「真摯に丁寧に説明する」なる大ウソを何度も大安売りし、日産のゴーンは逮捕されたのに「モリ・カケ」でそ

サンコー分会

新年明けましておめでとうございます。
とうございます。

昨年は私たちサンコー分会の生産母体として、株式会社サンコー通信を立ち上げました。

そして、新たに二人の間を得ることができまし

れとは比較にならない大罪を犯しているのに逮捕されない安倍晋三・・・本当に許せませんね。
しかし私たちはくじけず、あきらめず今年も「アベ政治を許さない」闘いを続けていきましよう。

た。

(株)サンコー通信を立ち上げるにあたって、多くの方々との協力と励ましの言葉をいただきました。

「受けた支援は闘ってかえす」という港合同の前提に立って、この事業

ピョンヤン宣言のすみやかな履行と日朝国交正常化の早期実現！！

日朝友好（西・港・大正）新春の集い

▽日時：2019年2月8日（金）18：30～

▽場所：港区民センター 大ホール

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！

体を守り、発展させてい
なくてはなりません。

今年は、経済状況・政
治状況ともに厳しくなっ
てきます。

この厳しさに立ち向か
うには、分会員の団結し

かないと考えています。

年頭の決意にあたり、
今年は攻めの事業展開を
やってまいります。

どうか今後ともご指導
ご鞭撻のほどよろしくお
願いいたします。

南 労 会 支 部

橋下前市長、吉村現市長
の不当労働行為責任を追
及するぞ！

南労会支部とは直接関
係ないのですが、担当者
として以下のとおり、報
告と決意を述べます。

二〇一七年十一月、大
阪弁護士会綱紀委員会が、
「橋下前市長による初審
労働委員会命令不履行及

び不当労働行為発言が弁
護士懲戒の事由に該当す
る。」という三労組（全

日建連帯労組近畿地本・
全港湾大阪支部・港合同）
の主張を認めて、橋下前
市長「につき、懲戒委員
会に事案の審査を求める
ことを相当とする。」と
の議決をしました。

ところが、二〇一八年

九月、大阪弁護士会懲戒
委員会は、橋下前市長を
「懲戒しないことを相当
とする」と綱紀委員会の
議決を完全にひっくり返
す議決を行ない、これを
受けて大阪弁護士会も同
年一〇月同様の決定をし
たのです。

上記懲戒委員会の議決
書の判断には明らかな誤
りがあります。例えば、
上記議決書は、二〇一三
年三月及び四月に橋下前
市長が記者会見で市労連
に対し「追及の手を緩め
ることはないとか、あんな
こと言ってて、これから
雇用の確保についてこれ
から僕に対してお願いし
にくるのかどうなのか

ですよ。で、原理原則で
いくんだったら、組織の
改廃、組織がなくなれば
全部分限免職できるとい
うのが、法の規定なんだ
からね。まあ、あとは組
合の態度振る舞い如何に
よりまずけれどもね。」
と発言したことについて、

「組合活動に対する報復
でなく、『法令の原理原
則どおり対応するなら、
大阪市においては余剰職
員あるいは非行職員の多
数を分限免職にしないと
いけない』との趣旨と解
することができると判断
しています。しかし、
橋下前市長の発言は、
「市労連が、不当労働行
為が発生した責任の『追

及の手を緩めることはな

まりに明白です。

底的に追及し続けるので

さずに来た結果のツケが、

い』との方針を掲げたま

実際、上記発言は、マ

す。そして、橋下前市長

今巡ってきたのではない

ま、『雇用の確保』につ

スコミを通じて広く世間

を引き継いだ吉村現市長

かという気がしています。

いて市長に『お願い』し

に流布し、組合活動を委

縮させるなど支配介入の

安倍政権が強硬姿勢を続

針に上から目線で批判的

不当労働行為発言として

市長懲戒不相当の決定に

ひょっとしたら日本の方

に言及しており、「雇用

絶大な威力を発揮し、い

まだに影響が消えていま

から戦争を仕掛けるので

の確保」についての労使

せん。だからこそ、私た

ちは、橋下前市長の不当

はないかと危惧していま

間交渉の場面を前提とし

ています。その上で、橋

下前市長は、「あと（全

弾圧も許せません。

部分限免職できるところ

をどの程度配慮するか)

今年選挙の年でもあ

ります。増え続ける非正

は、『組合の態度振る舞

い』如何による。」と明

言しているのですから、

規雇用、減り続ける法人

上記発言が、市労連の運

営のあり方・方針に関し、

報復、威嚇、利益誘導等

料、減り続ける年金収入。

アート・アド分会

「選挙では私たちの代弁

者を選びましょう」

増え続ける軍事費、減り

新年あけましておめで

とつてございます。

増え続ける社会保障。増える

去年は韓国徴用工裁判

の最高裁判決と韓国海軍

消費税、増え続ける大企

駆逐艦による海上自衛隊

争責任と賠償責任を果た

業の内部留保。この状況

と自民党を支える公明党の議員に票を入れるのは止めようと訴えたいです。

アート・アド分会は微

昌一金属支部

地域の仲間の皆さん、

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、連帯労組関西生コン支部に対する権力弾圧に象徴的なように、労働組合をめぐる攻防が一段と激しさを増した一年だったように思います。

「新憲法を二〇二〇年に施行する」と改憲に執念を燃やす安倍首相は、その最大の妨害勢力である労働組合を一掃しよう

力ながら今年も港合同ともちつき実行委員会の活動をがんばっていきます。

と攻撃を強めています。

それは米中貿易戦争や東アジアでの政治的・軍事的な緊張、年明けの「アップルショック」の世界的な株価大暴落、いっここで火を噴いてもおかしくない、世界的な戦争情勢があるからです。

しかし改憲や戦争、労働運動つぶしの共謀罪弾圧への危機感、原発や辺野古新基地建設強行という安倍政権への怒りが、

闘いと団結の裾野を拡大しています。

我が支部でも昨年、年末一時金闘争での経営の不誠実な対応に、妥結拒否・交渉打ち切りを決定しました。支部や港合同との力関係を何とかしたいという経営の思惑を打ち破っていかねればなりません。

現場では毎日が困難の連続で、苦闘することばかりですが、この時代に労働組合がどうあるべきか、労働者が真に社会の主人公として生きていける社会の実現に向けて、団結を組織するために奮闘したいと思います。

本年もよろしく願います。

コーヨー急送分会

「声」「筆」「行動」

新年おめでとうございます。

私事の報告します。

十数年前、雨模様の日比谷公園く銀座く日本橋デモに参加した長男が二月に結婚します！私は実

感しています。「声」を上げ「筆」を取り「行動」

することである事を！

今年もメイドイン港合

同の魂を磨きます。

宜しく願います！

N